

122の真実 ～修学旅行を終えて～

10月14日(水)より3年生修学旅行を2泊3日で実施しました。出発式の時に代表生徒より「修学旅行に行けることに感謝して」との言葉があったように今年の修学旅行は今までとは違う緊張感の中でスタートしました。初日の最初の活動は黒部川でのラフティングでした。ほとんどの生徒が初めての経験ということもあり、最初は少し不安そうでしたが、終わったときには皆がいい笑顔でした。片付けをしているインストラクターの方が「ノリが良かったですね」「ほんとに反応が良かった。」と話されているのが聞こえ、うれしい気持ちになりました。君たちがしっかりルールの中でインストラクターの指示に正しく反応できていた結果だと思います。ホテルでの演芸大会も非常に盛り上がりました。ダンスにクイズに漫才となかなかのエンターテイメントでした。CDの音が途中で飛んでしまい、3回踊ったグループもありました。先生たちの黒秘密を知ってしまったクイズもありました。〇〇ボーイさながらの爆笑漫才、見事に先生方の特徴を盛り込んでいました。さらに独特の世界観で最後までやり切ったトリオ漫才。そしてものまねや歌を熱唱して会場を沸かせてくれた〇〇先生。いろんな人の意外な一面やみんなのあったかい心を感じることができた演芸大会でした。楽しかったです。



2日目は立山黒部アルペンルートでの班別自主研修1でした。天候が少し悪く、ガスがかかり、壮大な自然の景色を見ることはあまりできませんでしたが、ケーブルカーやトロリーバスなど普段乗ることない乗り物で移動することができました。そして何より黒部ダムの放水



を見ることができたのはいい思い出になったと思います。

この日は今年最後の放水が見れる日でした。毎秒10トン以上の水量を吹き出すダイナミックな観光放水が身近で見ることができました。標高2450M(富士山の5合目と同等)の室堂はさすがに寒さが厳しかったですが、そんな自然と向き合いながらうまく活動をしていたと思います。

3日目は松代大本営での平和学習。総延長10数kmに及ぶ地下壕に入りガイドの方の説明を聞きました。その後は班別自主研修2として松代市内の散策を行いました。右の写真は武田信玄が上杉謙信と戦うための拠点として築かせた松代城跡です。



最後の集合場所でした。この後、昼食をとり、帰路につきました。

そして「**122の真実**」とは何か?気づいた人はいますか?この修学旅行の様子をリアルタイムに保護者の方に見ていただくとうホームページに掲載した回数です。この回数はある生徒の「3年生**122名**にちなんで**122回**にしたら」という声にこえて3年生の先生方が写真を取り合い、協力し合って掲載した回数でした。真実がわかりましたか。みんなの努力に加え、いろんな人に守られて**最高にホットな修学旅行**になったのではないのでしょうか。